

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                         |     |            |
|----------------|-------------------------|-----|------------|
| ○事業所名          | 音つみき                    |     |            |
| ○保護者評価実施期間     | R7年 2月 13日 ～ R7年 3月 6日  |     |            |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                  | 18人 | (回答者数) 15人 |
| ○従業者評価実施期間     | R7年 3月 10日 ～ R7年 3月 19日 |     |            |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                  | 6人  | (回答者数) 5人  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R7年 3月 28日              |     |            |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                | さらに充実を図るための取組等                                    |
|---|--------------------------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 1 | 音楽療法士による音楽療法                               | 社内に日本音楽療法学会認定音楽療法士が複数在籍しており、月間スケジュールを組んで音楽療法を実施している。 | 2025年度は音楽療法の実施回数を増やし、専門的支援実施加算とリンクさせた支援を行っていく。    |
| 2 | あたたかな雰囲気                                   | 有資格者の配置を優先しつつ、家庭的な雰囲気を大切にしている。                       | 今後も、事業所全体があたたかな雰囲気となるよう、職員間も含めてコミュニケーションを大切にしていく。 |
| 3 | 個別の支援                                      | 個々の児童の特性や状況に合わせて、少人数での活動を基本としている。                    | 個別の活動で落ち着ける場所を増やせるよう、空間の使い方を工夫していく。               |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                     | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--------------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|
| 1 | 設備の課題                                      | 一般家庭をリフォームした建物を使用しているため、設備に限界がある。     | 福祉用具や支援方法の工夫を行っていく。   |
| 2 | 保護者同士の交流の機会が少ない                            | 保護者向けの講演会を開催したが、保護者同士の交流の機会は提供できなかった。 | 保護者のニーズを確認しつつ、検討していく。 |
| 3 |                                            |                                       |                       |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 音つみき

公表日 R7年3月31日

利用児童数 18人

回収数 15人

|                                      |    | チェック項目                                                                                                                              | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応                                         |
|--------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|-----|----------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                                      | 13 | 2             |     |       |     | 今後も、複数の部屋の使用と、グループ分けなどの工夫をしていきます。                  |
|                                      | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                                 | 14 |               |     | 1     |     | 手薄になる時間帯の見守りの方法や活動内容の工夫を行っていきます。                   |
|                                      | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                                        | 13 | 1             |     | 1     |     | 設備の整備や福祉用具の使用を検討していきます。                            |
|                                      | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                                     | 15 |               |     |       |     |                                                    |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                                    | 15 |               |     |       |     | 職員間で課題を共有し、保護者等のご意見を取り入れつつ、活動内容を見直していきます。          |
|                                      | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                                        | 15 |               |     |       |     | 保護者やこどものニーズを確認しながら、企画について検討していきます。                 |
|                                      | 7  | こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                        | 14 | 1             |     |       |     | より適切な計画を作成できるよう、こどものことを十分理解した上で、課題の分析を行っていきます。     |
|                                      | 8  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 14 | 1             |     |       |     |                                                    |
|                                      | 9  | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                                    | 14 | 1             |     |       |     |                                                    |
|                                      | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                                 | 12 | 2             |     | 1     |     | 個々の特性や状況に合わせていくことを優先しつつ、新しい活動を取り入れられるよう努めます。       |
|                                      | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                                            | 10 | 2             | 2   | 1     |     | こどものニーズを把握し、必要に応じて地域のこどもとの交流を検討していきます。             |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                                     | 14 |               | 1   |       |     | 契約時に、必要な項目について説明を行っています。支援プログラムについても説明項目に加えてまいります。 |
|                                      | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                               | 14 | 1             |     |       |     |                                                    |
|                                      | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                                | 13 | 2             |     |       |     | 家族向けの企画を充実させられるよう、検討していきます。                        |
|                                      | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。                                                                                   | 14 | 1             |     |       |     |                                                    |
|                                      | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                                     | 13 | 2             |     |       |     |                                                    |
|                                      | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                         | 14 | 1             |     |       |     |                                                    |
|                                      | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。          | 8  | 4             | 1   | 2     |     |                                                    |

|         |    |                                                                                                      |    |   |  |   |  |                                        |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|--|---|--|----------------------------------------|
|         | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 13 | 1 |  | 1 |  |                                        |
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                              | 14 | 1 |  |   |  |                                        |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                           | 14 | 1 |  |   |  |                                        |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                           | 14 | 1 |  |   |  | 安心してご利用いただけるよう、今後も個人情報の取扱いに注意まいります。    |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 13 | 1 |  | 1 |  | 緊急時の対応について、周知していきます。                   |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                         | 13 | 1 |  | 1 |  | 今後も法令に沿って避難訓練等を行い、会報などで保護者の方へ周知していきます。 |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 14 | 1 |  |   |  | 毎日楽しく通っていただけるよう、子どもの状況に合わせた支援を行っていきます。 |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 13 | 1 |  | 1 |  | 不測の事態がおきた時には、迅速に、丁寧にご説明させていただくよう努めます。  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。                                                                                 | 13 | 1 |  | 1 |  | 安心して通っていただけるよう、環境設定や支援内容の工夫を行っていきます。   |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。                                                                                   | 14 | 1 |  |   |  | 楽しんで通っていただけるよう、活動内容を工夫していきます。          |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                                     | 14 | 1 |  |   |  | 皆様に満足していただける事業所を目指してまいります。             |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    |    | 公表日                                                                                                                                                  |    |     |                                                                  |                                               |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 音つみき    |    | 令和7年 3月 31日                                                                                                                                          |    |     |                                                                  |                                               |
|         |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                          | 課題や改善すべき点                                     |
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | ○  |     | 指定基準に則った広さを確保している。混雑する時間帯は、グループ分けして外出と室内活動を組み合わせている。             | 時間帯により、室内が混雑するため、活動の工夫をしていく。                  |
|         | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | ○  |     | 指定基準に則った職員数に加え、加配の職員を配置している。概ねこども2人に対し職員1を配置している。                | 時間帯により、手薄になることがある。                            |
|         | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                |    | ○   | 視覚提示、パーテーション等の使用で、わかりやすい環境作りに努めている。トイレに跳ね上げ式の手すり、屋外にスロープを設置している。 | 事業所の廊下が狭く、幅の広い車いすに適していない。                     |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | ○  |     | こどもたちが落ち着いて過ごせる環境づくりに努めている。                                      |                                               |
|         | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | ○  |     | 相談室、多目的室も含め、安心できる環境の提供に努めている。                                    |                                               |
| 業務改善    | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | ○  |     |                                                                  |                                               |
|         | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | ○  |     | 年度末の保護者評価表と、イベントの終了後にアンケートを実施し、結果を基に会議を行った。                      | アンケートの結果を真摯に受け止め、より良いサービスを提供できるよう業務の改善を行っている。 |
|         | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | ○  |     | 日々の申し送りの中で、意見を聞いている。個別の面談を設け、意見を聞いている。                           |                                               |
|         | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     |    | ○   | 現在、第三者による評価は行っていない。                                              | 2025年度第3者評価の実施を予定している。                        |
|         | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | ○  |     | 月に1回程度社内研修を行っている。外部での研修も費用、時間面等で支援している。                          |                                               |
| 適切な支援   | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | ○  |     | ホームページ上で公表している。                                                  |                                               |
|         | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | ○  |     | 日々のこどもの様子、職員からの情報、保護者からの聞き取りを踏まえ、ニーズや課題を分析し計画を作成している。            |                                               |
|         | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | ○  |     | 支援会議において、職員からの意見を聞き計画を作成している。                                    |                                               |
|         | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | ○  |     | 計画作成後に職員に共有している。                                                 |                                               |
|         | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | ○  |     | 日々の行動観察をメインにしつつ、適応行動評価尺度の項目を参考にしている。                             |                                               |
|         | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○  |     | ガイドラインに沿って必要な項目や支援内容を設定している。                                     | より具体的な内容になるよう努めていく。                           |
|         | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | ○  |     | 複数の職員で日ごとにスケジュールを作成している。                                         |                                               |

|                                                          |    |                                                                                            |   |  |                                                             |                                                                |
|----------------------------------------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|--|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 援<br>の<br>提<br>供                                         | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                   | ○ |  | 外出活動、室内活動、音楽療法等を組み合わせ<br>て日ごとに予定を立てている。                     | 児童同士の相性や、体調、精神面への配慮等<br>で、活動内容が固定されてしまうこともあ<br>る。              |
|                                                          | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ<br>て放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                              | ○ |  | こどもの特性を踏まえ、個別活動と集団活動<br>を適宜組み合わせ<br>て計画を作成している。             |                                                                |
|                                                          | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の<br>内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている<br>か。                    | ○ |  | 支援開始前に申し送りを行い、役割分担や注<br>意事項の確認を行っている。                       | 学校休業日や学校の早下校時には、児童の支<br>援中に申し送りをする必要があるため、十分<br>な時間が取れないことがある。 |
|                                                          | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の<br>振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                 | ○ |  | 支援開始前の申し送り時に、前日の様子を共<br>有している。参加できなかった職員は、業務<br>日報にて共有している。 |                                                                |
|                                                          | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ<br>なげているか。                                                 | ○ |  | 特記事項を記録し、共有している。                                            |                                                                |
|                                                          | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの<br>必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                  | ○ |  | 半年に一度の見直しの他、必要に応じて見直<br>しを行っている。                            |                                                                |
|                                                          | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み<br>合わせて支援を行っているか。                                          | ○ |  | 複数の活動を組みあわせて支援している。                                         | 地域交流の内容を深めていけるよう努めてい<br>く。                                     |
|                                                          | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定<br>をする力を育てるための支援を行っているか。                                   | ○ |  | 言葉でのやり取りの他、絵カードや実物で選<br>択する機会を設けている。                        |                                                                |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、<br>そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                               | ○ |  | 基本的に児童発達支援管理責任者が参加する<br>と共に、可能な場合には現場の職員も参加し<br>ている。        |                                                                |
|                                                          | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教<br>育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                             | ○ |  | サービス担当者会議での情報共有と共に、保<br>護者を通して医療に関する情報を共有してい<br>る。          |                                                                |
|                                                          | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻<br>の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適<br>切に行っているか。            | ○ |  | 保護者を通して学校の予定を把握している。                                        |                                                                |
|                                                          | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援<br>事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                               | ○ |  | 通っていた児童発達支援へ見学に行き、情報<br>共有を行った。                             |                                                                |
|                                                          | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等<br>へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している<br>か。                   | ○ |  | 移行支援会議への参加を行っている。                                           |                                                                |
|                                                          | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー<br>パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                | ○ |  | 相談支援専門員からの助言を受けることがあ<br>る。                                  |                                                                |
|                                                          | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する<br>機会があるか。                                                 | ○ |  | 児童館や図書館での活動の中で、地域のこど<br>もたちと接している。                          | 行事への参加の機会はない。                                                  |
|                                                          | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                                    | ○ |  | 放課後対策連絡協議会に定期的に参加してい<br>る。                                  |                                                                |
|                                                          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課<br>題について共通理解を持っているか。                                        | ○ |  | 保護者への引き渡し時に、その日の様子を伝<br>えている。                               |                                                                |
|                                                          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラ<br>ム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会<br>や情報提供等を行っているか。       | ○ |  | 成年後見制度についての講演会、座談会を<br>行った。                                 | 保護者のが参加しやすい時期や時間を配慮し<br>つつ、より多くの方に参加していただけるよ<br>う努める。          |
|                                                          | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っ<br>ているか。                                                   | ○ |  | 契約時に、書面を元に説明している。                                           | 支援プログラムの説明についてはホームペ<br>ージ上で公開している。                             |
|                                                          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思<br>の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや<br>家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ |  | 日々のこどもの様子や保護者へのアンケート<br>や面談で、ニーズを把握している。                    |                                                                |
|                                                          | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、<br>保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                             | ○ |  | 計画書に沿って説明を行い、同意を得てサイ<br>ンをいただいている。                          |                                                                |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                                              |                                    |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | ○ |   | 必要に応じて、電話や面談で相談に応じている。                                       | 発信の少ない保護者の悩みに寄り添えるよう努めていく。         |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 |   | ○ | 講演会開催時に座談会を行った。                                              | 保護者同士が直接話し合える機会は今後の課題である。          |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |   | いただいたご意見を記録に残し、必要に応じてヒヤリハットとして書面に残し職員間で共有している。びあの色と情報共有している。 | 苦情やご意見があった場合には、迅速に真摯に対応できるよう努めていく。 |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |   | 年に6回会報を発行している。                                               | 新年度ホームページを刷新、SNSを活用していく予定。         |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | ○ |   | 契約時に保護者へご説明、同意を得ている内容に沿って、情報を管理している。                         |                                    |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | ○ |   | 視覚的な情報やジェスチャー、などの他、外国籍の方には、翻訳を準備している。                        |                                    |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      |   | ○ | 季節の行事で、地域の方に協力をいただいている。                                      |                                    |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |   | 法令に沿ってマニュアルを整備し、訓練を行っている。                                    |                                    |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |   | 法令に基づき行っている。                                                 |                                    |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | ○ |   | 保護者から情報をいただいている。                                             |                                    |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     |   | ○ | 保護者からの申告に基づき行っている。                                           |                                    |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |   | 法令に基づき行っている。                                                 | 研修、点検、計画の見直しなどを通して、安全、安心な空間を作っていく。 |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |   |                                                              | ホームページなどを通じて周知していく                 |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | ○ |   | ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有している。                                    | 必要に応じて、会議を行い事故防止に努めている。            |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | ○ |   | 法令に基づき行っている。                                                 |                                    |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | ○ |   | 身体拘束適正化に向けた指針を作成し、保護者からも書面で同意を得ている。                          | 今後も、職員のスキルアップにより、適切な支援が行えるよう努めている。 |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                             |    |        |    |
|----------------|-----------------------------|----|--------|----|
| ○事業所名          | びあの色                        |    |        |    |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 2月 13日 ～ 2025年 3月 6日  |    |        |    |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                      | 18 | (回答者数) | 17 |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 3月 10日 ～ 2025年 3月 19日 |    |        |    |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                      | 7  | (回答者数) | 7  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 22日                |    |        |    |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的にやっている取組等                                                            | さらに充実を図るための取組等                                 |
|---|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 1 | 音楽療法を提供していること                              | 社内に日本音楽療法学会認定音楽療法士が複数在籍しており、月間スケジュールを組んで音楽療法を実施している。                             | 専門的支援実施加算と絡めて、それぞれに向けたプログラム作成を行っていく予定です。       |
| 2 | 外出の機会が多いこと                                 | 安全面を第一にしつつ、子どもたちの好きなことや気候に合わせた外出先を選んでいきます。                                       | 学校が休みの日には、平日には行けない場所へ行き、より外出を楽しんでもらえるよう努めています。 |
| 3 | こどもに合わせて集団活動と個別活動を提供していること                 | こどもの様子に合わせて、集団での遊びや個別に取り組む課題や遊びを提供しています。<br>また、その日、その時の状況に合わせて活動形態を切り替えることもあります。 | こども達に楽しんでもらえるよう、活動内容の充実化を図っていきます。              |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                                      | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等            |
|---|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 1 | 保護者交流の機会がないこと                              | 今年度は講習会のみで、保護者交流の機会を提供できませんでした。                        | 講習会とともに保護者交流の機会を作れるよう、検討していきます。 |
| 2 | 情報発信力が弱いこと                                 | 保護者への講習会のお知らせや避難訓練の様子などのお伝えが手紙やドレミ通信での発信方法では、弱いと思われます。 | HUGの機能などを使ってお伝えできるよう、方法を見直します。  |
| 3 |                                            |                                                        |                                 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ぴあの色

公表日： 2025/3/30

利用児童数： 18人

17人  
回収数：（回収率 94.4%）

|                                  |    | チェック項目                                                                                                                              | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                | ご意見を踏まえた対応                                                               |
|----------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備                  | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                                      | 12 | 5             |     |       | 全員が集まると少し手狭かと思います。 | 活動分けや送迎時間を工夫し、混雑を緩和できるようにしていきます。                                         |
|                                  | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                                 | 15 | 1             |     | 1     |                    | 送迎時など時間帯によっては、手薄になってしまう事もあるかと思います。活動内容などを再確認し、安全に過ごしていただけるよう工夫していきます。    |
|                                  | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                                        | 15 | 2             |     |       |                    |                                                                          |
|                                  | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                                     | 16 | 1             |     |       |                    |                                                                          |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供 | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                                    | 16 |               |     | 1     |                    | 今後よりこどもたちの特性や保護者のニーズに合った支援プログラムを考えていきます。                                 |
|                                  | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                                        | 16 | 1             |     |       |                    |                                                                          |
|                                  | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                         | 15 | 2             |     |       |                    | 日々の支援や保護者、相談支援員等の情報なども含めてニーズや課題を分析し計画作成を行っています。適切な計画書を作成できるよう、研鑽してまいります。 |
|                                  | 8  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 14 | 1             |     | 2     |                    | 必要な項目や支援内容について設定していますが、より具体的に設定して保護者、職員ともに分かりやすいものとなるよう努めます。             |
|                                  | 9  | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                                    | 15 | 1             |     | 1     |                    |                                                                          |
|                                  | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                                 | 14 | 3             |     |       |                    | 新しい課題や玩具等を取り入れながら、取り組む内容を変えていきます。                                        |
|                                  | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                                            | 11 | 5             | 1   |       |                    | 公園や児童館を中心に、地域のこどもと遊べる機会を提供していきます。                                        |
| 保<br>護<br>者<br>へ                 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                                     | 17 |               |     |       |                    |                                                                          |
|                                  | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                               | 16 | 1             |     |       |                    |                                                                          |
|                                  | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                                | 13 | 1             |     | 3     |                    | 情報発信の方法を見直してまいります。                                                       |
|                                  | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。                                                                                | 15 | 2             |     |       |                    |                                                                          |
|                                  | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                                     | 15 | 2             |     |       |                    |                                                                          |
|                                  | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                         | 17 |               |     |       |                    |                                                                          |



|                                 |    |                                                                                                                            |    |   |  |   |  |                                                               |
|---------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|--|---|--|---------------------------------------------------------------|
| の<br>説<br>明<br>等                | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 10 | 6 |  | 1 |  | 保護者同士の交流の機会の要望をいただいていますので、2025年度に行えるよう検討してまいります               |
|                                 | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 17 |   |  |   |  |                                                               |
|                                 | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                                                    | 17 |   |  |   |  |                                                               |
|                                 | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。                                                 | 16 | 1 |  |   |  |                                                               |
|                                 | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                                                 | 16 |   |  | 1 |  | 留意しておりますが、改めて全職員へ個人情報の扱いについて確認してまいります。                        |
| 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。                               | 15 |   |  | 2 |  | 各マニュアルは策定し、定期的に訓練を行っております。マニュアルの所在・内容等につきましては、周知方法を見直してまいります。 |
|                                 | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                                               | 15 | 1 |  | 1 |  |                                                               |
|                                 | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                                           | 16 | 1 |  |   |  |                                                               |
|                                 | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                                            | 17 |   |  |   |  |                                                               |
| 満<br>足<br>度                     | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。                                                                                                       | 17 |   |  |   |  |                                                               |
|                                 | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。                                                                                                         | 16 | 1 |  |   |  | お子さん全員が楽しめる事業所を目指してまいります。                                     |
|                                 | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                                                           | 17 |   |  |   |  |                                                               |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | 公表日                                                                                                                                                  |    |     |                                                               |                                                                               |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|---------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| びあの色     |    | 2025年 3月 30日                                                                                                                                         |    |     |                                                               |                                                                               |
|          |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                       | 課題や改善すべき点                                                                     |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | ○  |     | 指定基準に則った広さを確保している。<br>グループ分けや室内のスペースを区切るなど。                   | たくさん動きたいこどももいるため、安全の確保に努める。またお迎えと送迎送りが重なる時間帯が混雑してしまうため、怪我などヒヤリハットが起きないように努める。 |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | ○  |     | 児童2人に対して職員1人を基本としている。<br>利用状況に応じて臨機応変に配置している。                 |                                                                               |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                | ○  |     | 出入口に簡易的なスロープを設置。療育室内は段差がなくフラットな状態。必要に応じて福祉用具を活用している。          | 十分に車椅子が通れる通路確保が不十分。またスロープに手すりを設置していないが、必要な児童がいないため、必要に応じて検討する。                |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | ○  |     |                                                               |                                                                               |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | ○  |     | 相談室を個別に過ごすことの出来る部屋として使用している。                                  | 状況によっては使用できないことがある。                                                           |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | ○  |     |                                                               |                                                                               |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | ○  |     | 評価表等の意見を把握し対応するよう努めている。                                       | アンケートの結果を真摯に受け止め、業務の改善を行っていく。                                                 |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | ○  |     | 日々の申し送り、スタッフアンケート、面談などにて意見を聞き、改善に向けて取り組んでいる。                  |                                                                               |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     |    | ○   | 第三者による評価は行っていない。                                              | 来年度より行う予定。                                                                    |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | ○  |     | 月に1度、社内研修を行っている。                                              | 職員のスキルアップのため、社内研修の他に外部の研修にも積極的に参加出来るよう引き続き情報提供などを行う。                          |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | ○  |     | 今年度より支援プログラムをHPに掲載している。                                       | 保護者に周知が不十分であった。ドレミ通信などで発信をしていく。                                               |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | ○  |     | 日々の支援や保護者、相談支援員等の情報なども含めてニーズや課題を分析し計画作成を行っている。                | 今後も、個々の利用者のニーズを検討したうえで、適切な支援計画を作成していきたい。                                      |
|          | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | ○  |     | 保護者や職員と情報共有を行い、成長に合わせた計画作成に努めている。                             |                                                                               |
|          | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | ○  |     | 計画作成時のびあの色職員との会議にて共有している。                                     |                                                                               |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | ○  |     | 保護者・相談支援専門員からいただいた情報やアセスメントシートの内容と、日々の活動をなどから状況を把握するように努めている。 | 心理士などの専門家が使っているものではなく、会社独自のアセスメントシートである。                                      |
|          | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○  |     | 放課後等デイサービスのガイドラインに沿って必要な項目や支援内容を設定している。                       | 必要な項目や支援内容について設定しているが、より具体的に設定することで、全ての職員が統一した支援を提供できるように努めていく。               |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | ○  |     | 社員2人で作成している。                                                  |                                                                               |
|          | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                             | ○  |     | 前日のスケジュールを確認しながら、当日の活動を考えている。                                 | 一部固定されている部分もある。活動の選択肢を増やし、興味の幅が広がるよう様々なことを提供できるよう努める。                         |

|              |    |                                                                                    |   |  |                                                 |                                                                               |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------|---|--|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 供            | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | ○ |  | 状況に応じて、適宜個別活動と集団活動の内容を変更している。                   |                                                                               |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | ○ |  | その日の流れを職員で読み合わせを行い役割分担や注意事項の確認を実施している。          |                                                                               |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | ○ |  | 支援終了後に、出来事や課題を共有している。                           |                                                                               |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                             | ○ |  | 個別の記録表を作成、日ごとに担当者を決めて記録している。                    |                                                                               |
|              | 23 | 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | ○ |  | 半年に一度の見直しの他、必要に応じて見直しを行っている。                    | 丁寧に詳細なモニタリングに努めていく。                                                           |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                       | ○ |  | 複数の項目を組み合わせ支援を行っている。                            | 地域交流の内容は限定されたものとなっているため、今後広少しずつ上げていきたい。                                       |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | ○ |  | 声掛け、絵カード、実物などこどもに合わせた方法で意思の確認をしている。             |                                                                               |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | ○ |  | 基本的に児発管が参加している。現場職員にこどもの状況の聞き取りをしたうえで出席することもある。 | 現場の状況で可能ならば、児童発達支援管理責任者に加えて現場職員も参加していきたい。                                     |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | ○ |  | 担当者会議の出席や必要に応じて学校への電話連絡等により連携を図っている。            |                                                                               |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | ○ |  | 保護者からの連絡を基本としているが、年間予定表をいただくなどして対応している。         |                                                                               |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           |   |  | 今年度は該当なし。                                       | 必要に応じて対応していく。                                                                 |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | ○ |  | 移行会議への参加や相談支援専門員への情報提供を行っている。                   |                                                                               |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            |   |  | オンデマンド形式の研修を受けている。また相談支援専門職員からの助言を受けることもある。     |                                                                               |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                             | ○ |  | 公園や児童館で地域のこどもと会った際に、一緒に遊ぶことがある。                 | 意図的には行っていない。感染対策を考慮しながら、交流の機会を作れるか検討していく。                                     |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                            | ○ |  | 地域の自立支援協議会児童発達支援部会に参加している。                      |                                                                               |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | ○ |  | お迎えや送迎時に様子をお伝えしている。                             | 送迎の際に、発達の状況や課題まで十分に話す時間の確保ができないこともある。モニタリングで時間の確保をし日々の様子や発達、課題について共通理解を行っていく。 |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | ○ |  | 12月に保護者向けて成年後見制度についての講習会を行った。                   | 保護者が参加しやすい時期や時間など配慮しつつ、より多くの方に参加していただける努める。                                   |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                               | ○ |  | 運営規程と利用者負担については契約時や、内容の変更時にその都度ご説明している。         | より丁寧な説明を心がけていく。                                                               |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ |  | 初回面談やモニタリングを行いニーズの確認を行っている。                     |                                                                               |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                         | ○ |  | 放課後等デイサービス計画書に沿って説明を行い了承、同意を得て計画書にサインをいただいている。  |                                                                               |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                      | ○ |  | 必要に応じて、面談や電話、メールにて相談に応じている。                     | 適切な助言ができるよう、研修の受講などにより、相談に応じる職員の専門性を高めていく。                                    |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                                                   |                                             |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 |   | ○ |                                                                   | 保護者支援の企画を再開する方向で検討していく。                     |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |   | いただいたご意見を記録に残し、必要に応じてヒヤリハット報告として書面に残している。また、音つみきとも情報共有をしている。      | 苦情やご意見があった場合には、迅速に真摯に対応できるよう努めていく。          |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |   | 年に6回法人として会報を発行している。                                               | HUGシステムやSNSの活用を進めていく。                       |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | ○ |   | 契約時に書面で保護者へご説明、同意を得ている内容に沿って情報を管理している。また、メモは個人が特定できないレベルの表記にしている。 |                                             |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | ○ |   | 視覚的に伝える方法や、外国籍の方へは翻訳した書類を準備するなどの配慮をしている。                          |                                             |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | ○ |   | 季節のイベント時にご協力いただいている。                                              |                                             |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |   | 法令に沿ってマニュアルを整備し、訓練を行っている。                                         |                                             |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |   | 法令に基づき行っている。                                                      |                                             |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | ○ |   | 保護者から発作や投薬の情報をいただいている。                                            | 情報の更新ができていない可能性があるため、モニタリングのタイミングで確認を行っていく。 |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | ○ |   | 保護者の方からの申告に基づき対応している。                                             | アセスメントを行う際などに、保護者との連携を取りながら対応して行く。          |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |   |                                                                   | 研修、点検、計画の見直しなどを通して、安全・安心な空間を作っていく。          |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |   |                                                                   | HPなどで周知していく。                                |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | ○ |   | ヒヤリハット報告書を作成し、職員への共有と改善策を考えている。                                   | 必要に応じて会議を行い、事故防止に努めていく。                     |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | ○ |   | 年度の始め、及び入職時に研修を行っている。                                             |                                             |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | ○ |   | 身体拘束を必要としない支援を行っている。身体拘束の適正化に向けた指針を作成し、保護者からも書面で同意を得ている。          | 今後も、職員のスキルアップにより、適切な支援が行えるよう努めていく。          |